



【活動紹介】新たな展開を期待させるEM実践女子会

地球環境共生ネットワークも本年から晴れて認定NPOになりました。今までの2年間は仮認定でしたが、今年の東京都審査で正式に認定NPOつまり「認定特定非営利活動法人」になりました。この認定NPOを取得すると、公が認める最高のNPOとして評価されたことになり信用力が高まります。また、税制上の特典、当ネットワークへの寄付が税の控除対象になるとか他にも色々な特典があります。

このことは、当ネットワークの活動がより社会性及び公正性などが要求されることになります。それには、より広く正確な情報を取り入れる必要があるわけです。

そこで、全国の地域それぞれで頑張っているが、全国的には知名度があまりないけれど素晴らしい活動を実践している方々を是非とも全国の皆さんに知って欲しいと思うわけです。

これの第1段として、それぞれの地域で活動し成果を上げている女性の方々の実践活動を知る必要があります。全国それぞれの理事・世話人の方々からの情報から10数人の方々がピックアップされて、次の方々が第1回「EM実践女子会」にご参集いただきました。北から(敬称略)

遠藤かつゑ(山形県)、泉崎富子(石川県)、恒川敏江(茨城県)、吉彌信子(京都府)、錦織文子(島根県)

野本千寿子(愛媛県)、田村直美(熊本県)、杉本列子(熊本県)

の皆さんで、事務局及び広報担当として吉澤文五郎、大山正治、東市篤実と事務局の伊藤由規の皆さんも同席されました。

会議は、午後3時から始められましたが、懇親会が始まる午後6時まで熱心に議論を重ね、懇親会でも少しアルコールが入ったせいか、かなり盛り上がり内容が濃く本音で語られた素晴らしい内容の第1回EM実践女子会になりました。

今後の予定ですが、今年度は今回を含め3回の会議を行う予定です。第1義的には、U—ネット通信でEM実践女子会メンバーの活動内容を紹介することとなりますが、よりEM活動を広げる具体的な手法の紹介で、EM活動の実践普及に弾みをつけたいと思っています。



上段左から(敬称略)、泉崎富子、錦織文子、遠藤かつゑ、野本千寿子、
下段左から(敬称略)、田村直美、恒川敏江、吉彌信子、杉本列子の皆さん